平成29年度事業報告書

平成29年 4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人　子育て研究会

1　事業の成果

平成29年度の活動が無事終了いたしました。予定していた助成金が取得できないという想定外のアクシデントもあり、例年のように外部講師の協力を得てのイベント実施が難しい中、それでもたくさんの方々にご協力いただき、有意義な活動を実施することができました。また、これまでの積み重ねをもとに、自力を大いに発揮した飛躍を年にもなりました。

「継続」というキーワードを掲げ、経験を積み重ねることで子ども達の成長を目の当たりにし、またその「継続」が会の特徴にもなりつつあります。このことは子ども達の成長のみならず、スタッフや協力者にも言えることで、長年の活動の積み重ねが、子ども達の成長の過程を共に見守る保護者・協力者との距離を近くしてくれたことをも実感し、感謝しています。

具体的に掲げた以下の項目については下記の通りの結果となりました。

① 継続した活動が利用者の力となるような工夫

・特に「倶楽部活動」においては、月1度の実施継続が実を結び、潜在していた個々の能力が芽を出しました。子ども達自身にも「自信」や「喜び」が生まれ、保護者にもわが子の力を改めて実感する良い機会になったと感じています。活動の幅も増え、今後益々力を入れていきたいと思います。

・「ギター教室　ひなたユニット」や男子会「お風呂倶楽部（仮称）」など、参加者個々のニーズに応えて実施する活動も発動できました。自発的な活動であることもあり、参加者の意向も反映し、有意義に展開できました。

② 継続した活動が、会として実施できるようなしくみづくり

・「継続」する活動を発表する場を設けることによって、より子ども達の自己実現や自信になることを強く実感しています。「倶楽部活動」の延長にある「みっくすじゃむぱーてぃー」や「お習字展覧会」など発表の場に継続して参加することが子ども達の目標になり、そのプロセスが会としてのしくみとなりつつあります。

・スタッフの役割分担について、より専門分野での活躍が多くなり限られた時間の中で、無駄なく動けるしくみができてきました。

・陽なた村の有効活用について、「守山市まちづくり事業」助成をいただき、「陽なた村　こどもチャレンジ倶楽部」を展開し有効活用を目指しましたが、やはり一般の参加は少なく、今後の広報活動の継続と充実の必要性を感じました。スタッフ各自の「知らせる」努力が必要です。

③ 継続した「地域・施設」との繋がりの強化

②で掲げた「発表の場」が地域や施設と繋がっていこうとしています。各々の場で決まってお世話になる施設・地域の方々が増え、子ども達の成長を共有していただけことは大変ありがたく、嬉しいことです。今後、より地域とのつながりを強化し弊会や子ども達の存在を知らせていきたいと思います。

継続を意識した活動は、子ども達はもちろん、保護者からも理解が得られ、子ども達の生きる力になっていくと考えます。「本物の体験を提供することで、将来に向かっての生きぬく力・自ら考える力・自らを見つける力を伸ばす」という大目標にむかっての方向性も継続して認識していきたいと思います。

一方「西の湖自然観察」事業や、「しがこども体験教室」など、障がいの有無を問わず、両者が一緒に活動できる場の存在の必要性を感じつつも、多くの課題の存在は否めない結果もありました。社会的にも難しいとされ、長年の課題となっている障がいの有無を超えた活動は、弊会にとっても大きな目標でもあります。がまだまだ解決に至らない問題だと思っています。

活動の場も精査され、人の輪も、同じ目標を中心軸とした団体や個人の構図が見えてきました。ボランティアさんからもどんどん積極的な意見をいただき、常勤への転向意向をいただけたことは、非常に嬉しい成

果でもありました。また、これを機会に全体の活動をも見直す良い機会になった年度後半でした。今後も利用者に安心・充実感を届けるべく、永く続けることができる活動実施を目指し、引き続き長期展望を持ち、活動に取り組んで行きたいと思います。

以上、事故なく怪我なく平成29年 4月1日から平成30年3月31日までの活動を終了いたしましたことを、ここに報告いたします。

2　事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事　業　内　容	実施日時	実施場所	実施人数	受益対象者の範囲
子ども・保護者に対する音楽を通じた教室の運営事業	・ﾃﾞﾘﾊﾞﾘｰﾘﾄﾐｯｸ・読み聞かせ事業「おんぷひろば」	単発	滋賀県	5人	・幼児・児童とその保護者・行政・幼稚園・保育園
託児施設運営事業	・デリバリー託児「おんぷくらぶ」	通期	滋賀県	4人	幼児・児童
子育てに関するイベント・セミナー開催・助成、委託事業	・　日中一時支援事業「ちぇりっしゅ」	4月～3月	栗東・草津市守山市	15人	障がい児・障がい者
	・　「田んぼ学校」事業	5月～12月	滋賀県	0人	幼児・小学生・障がい児
	・　里山交流活動「ﾈｲﾁｬｰﾁｬﾚﾝｼﾞ」事業	5月～11月	滋賀県	0人	幼児・小学生・障がい児
	・　打楽器ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ「PONPOKO」事業	4月～3月	栗東・草津市	9人	障がい児
	・　ものづくり体験「ﾁｬﾚﾝｼﾞｷｯｽﾞ」事業（陽なた村こどもチャレンジ）	7月～11月	滋賀県	12人	幼児・小学生・障がい児
	・　サマー・ウインターホリデー事業	7月～12月	栗東市	12人	障がい児
	・　「音の玉手箱」事業	7月～3月	滋賀県	15人	小学生・障がい児、者
	・　「西の湖いきもの観察」事業	4月～8月	近江八幡市	6人	一般・障がい児、者
	・　「おともがたり」事業	2月	滋賀県	10人	一般・障がい児、者
	・　「ご当地読み聞かせ」事業	8月～3月	滋賀県	0人	一般・障がい児、者
	・　「プロのお仕事拝見」事業	7月～3月	滋賀県	0人	一般・障がい児、者
	・　絵本読み聞せ「おんぷひろば」事業	6月～11月	滋賀県	0人	障がい児、者
	・　食育事業	4月～2月	滋賀県	8人	障がい児、者

（2）その他の事業

定款の事業名	事　業　内　容	実施予定・日時	実施予定場所	予定人数
物品販売事業	当該年度は実施予定なし			
広告事業	当該年度は実施予定なし			

3．実施体制等に関する事項

（1）総会の開催状況

平成29年5月29日　弊会事務所内にて開催

（2）理事会の開催状況

弊会定款に従い適宜開催

4．社員、支援者等に関する事項

（1）会員等の状況（平成30年3月31日現在）

正会員数11組　賛助会員数6組

（2）ボランティアの状況

登録スタッフ数23名（平成30年3月31日現在）

平成29年度　特定非営利活動に係る事業会計　活動計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人　子育て研究会

科目	金額（単位：円）		
Ⅰ　経常収益			
1　会費・入会金収益			
正会員会費	110,000		
賛助会員会費	693,000	803,000	
2　自主事業収益			
リトミック託児事業	605,000		
イベント・セミナー開催事業	91,700	696,700	
3　雑収入			
受取利息	27		
その他	7	34	
4　委託・補助金等収益			
委託(日中一時) 事業	12,470,300		
助成金事業	2,074,020	14,544,320	
5　寄付金等収益			
寄付金等収入	710,000	710,000	
経常収益計			16,754,054
Ⅱ　経常費用			
1　事業費			
(1)人件費			
給与手当	7,116,200		
(2)その他経費			
広告宣伝費	32,624		
事務消耗品費	1,166,337		
印紙税	400		
賃借料	182,980		
保険料	73,000		
旅費交通費	2,308,008		
運賃	700		
通信費	36,220		
水道光熱費	4,373		
支払手数料	463,894		
会議費	45,120		
接待交際費	16,000		
業務委託料	419,500		
新聞図書費	6,232		
雑費	184,495	12,056,083	
2　管理費			
(1)人件費			
役員報酬	1,200,000		
雑給	18,000		
法定福利費	178,942		
(2)その他経費			
事務消耗品費	25,982		
広告費	15,600		
地代家賃	360,000		
公租公課	78,000		
源泉所得税	4		
印紙税	750		
旅費交通費	748,280		
通信費	109,520		
支払手数料	200		

保険料	203,690		
修繕費	252,452		
会議費	20,245		
賃借料	114,000		
減価償却費	681,640		
新聞図書費	421		
諸会費	2,000		
業務委託料	324,000		
顧問料	32,400		
雑費	31,070	4,397,196	
経常費用計			16,453,279
当期経常増減額			300,775
Ⅲ　経常外収益			
経常外収益計			0
Ⅳ　経常外費用			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			300,775
当期正味財産増減額			300,775
前期繰越正味財産額			4,424,625
次期繰越正味財産額			4,725,400

*今年度はその他事業を実施しておりません。
*有形固定資産は法人税法の規定に基づき定率法により償却しております。
*消費税等は税込み経理により表示しております。
*共通経費につきましては原則管理費に含め計上しております。

平成29年度　特定非営利活動に係る事業会計　貸借対照表

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人　子育て研究会

科目・摘要	金額（単位：円）		
Ⅰ資産の部			
1流動資産			
現金預金			
現金	1,714,254		
普通預金	50,002	1,764,256	
未収入金	1,854,410		
前払費用	895,930		
流動資産合計		4,514,596	
2固定資産			
車両運搬具	681,641		
工具器具備品	52,054		
固定資産合計		733,695	
資産合計			5,248,291
Ⅱ負債の部			
1流動負債			
未払金	481,535		
未払費用	12,163		
預り金	29,193		
流動負債合計		522,891	
2固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			522,891
Ⅲ正味財産の部			
前期繰越正味財産		4,424,625	
当期正味財産増加額		300,775	
正味財産合計			4,725,400
負債及び正味財産合計			5,248,291

*今年度、減価償却実施額は681640円であります。

平成29年度　特定非営利活動に係る事業会計　財産目録

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人　子育て研究会

科目・摘要		金額（単位：円）		
Ⅰ資産の部				
1流動資産				
現金預金				
現金手許有高		1,714,254		
普通預金	滋賀銀行	50,002	1,764,256	
未収入金	(助成金等未収額)	1,854,410		
前払費用	(家賃等)	895,930		
	流動資産合計		4,514,596	
2固定資産				
車両運搬具	(車両2台)	681,641		
工具器具備品		52,054		
	固定資産合計		733,695	
	資産合計			5,248,291
Ⅱ負債の部				
1流動負債				
未払金		481,535		
未払費用		12,163		
預り金		29,193		
	流動負債合計		522,891	
2固定負債				
	固定負債合計		0	
	負債合計			522,891
	正味財産			4,725,400